

# 平成29年度砺波市男女共同参画市民委員会 会議要録

1	会議の名称	砺波市男女共同参画市民委員会
2	会議の日時	平成30年2月21日(水) 午後1時30分～午後3時
3	会議の場所	砺波市役所 2階 第9会議室
4	出席者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員12名(三井会長、大谷委員、尾栢委員、金平委員、河合委員、小西委員、紺田委員、齊藤委員、鍋谷委員、萩原委員、藤澤委員、宮川委員)</li> <li>・砺波市3人(今井企画総務部長、坪田企画調整課長、島田広報協働係長)</li> </ul>
5	議題	砺波市男女共同参画推進計画(第3次)に関する取組状況 について
6	公開の明示及びその理由	公開
7	審議の概要	<p>1 開会</p> <p>2 挨拶 【企画総務部長】</p> <p>3 砺波市男女共同参画推進計画(第3次)に関する取組状況 について</p> <p>(1) 砺波市男女共同参画推進計画(第3次)の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画策定の趣旨、位置づけ、基本理念、基本目標等 について ダイジェスト版により説明ー【事務局】</li> <li>(2) 砺波市男女共同参画推進計画(第3次)の進捗状況</li> <ul style="list-style-type: none"> <li>・数値目標と現状についてー資料1により説明【事務局】</li> </ul> <li>(3) ワーク・ライフ・バランス推進企業優良企業レポート報告 【事務局】</li> </ul> <p>4 意見交換 以下のとおり</p> <p>【会長】</p> <p>ただ今の報告について、ご自由にご発言願います。</p> <p>【委員】</p> <p>男女共同参画に関連して多くの事業があり驚いている。</p> <p>【会長】</p> <p>男女共同参画推進のつどいの寸劇は、かつては、家庭の男女共同参画を中心にしていましたが、最近1～2年は働き方改革、長時間労働など、仕事と家庭との両立をあげている。</p>

**【委員】**

最近はシングルマザーが増えており、核家族が増えている。放課後クラブをもっと充実してほしいとの要望もある。

**【会長】**

三世代間、核家族も休暇を取りにくい方が多い。

**【委員】**

ボランティア登録人数、三世代同居率が下がっている。

「家庭における平等」の割合が思ったよりも低い。

「教育における平等」は親の意見であり、子どもはどう思っているかはわからない。

**【委員】**

地区の防災士について、女性への配慮が必要であり、女性目線が必要。女性組織があり、その方々が地域のリーダーとなってもらえばいい。

**【委員】**

地区自治振興会に婦人会も入ってもらった。女性の視点は必要である。

**【委員】**

10年で環境が変わった。年金の受給年齢が延びてきており、働かなければならない。孫が生まれた段階で、祖父母は孫守りをするのができなくなる。求人でも女性の確保は難しい。企業内に保育所を作り求人を確保するなど、企業も努力しているが、ワーク・ライフ・バランスとの間で「ゆがみ」が生じている。今後、調整していかなければならない。

**【会長】**

求人が高く人がいない状況。「ワーク・ライフ・バランス推進企業」で応募された企業は、働きやすい環境づくりを目指しておられる。

**【委員】**

女性消防団の後任がおらず減少している。現状は、女性の担い手が不足している。

**【委員】**

100歳体操は好評で伸びている。寝たきりになりたくない、人に頼れない時代が健康になっている。高齢者世帯は増えているが、介護時代は暗くないと思う。

**【委員】**

食改に男性が3人いる。高齢者は半分、勤務者半分いる。

みんな高齢になり食改を辞めたがっているが後任がいない。男性に加入していただきたい。待っている。

**【委員】**

目標数値はどのような形であげているのか？

民間企業の係長以上の登用は、現状は女性は周りの目があり仕事がしにくい状況になる。自分で手を上げる社員は少ない。

人材育成で女性も活躍してほしい。

**【委員】**

男女人権啓発活動は 学校はやりやすいが、一般地域や職場などは行くチャンスが無い。もっと広く社会一般に取り組むことが必要だ。

**【会長】**

ネット社会でも人権尊重は大事なことであり、地域、大人の社会でも子どもたちに教えなければならない。

今日いただいた意見を、今後の男女共同参画に活かしていただきたい。

**【事務局】**

目標数値の設定については、現状値を踏まえ、総合計画等各種計画とのすり合わせをし、目標を到達できる数値を掲げている。目標数値にこだわらず、平成30年度はどう取り組むか今後努力していく。

三世帯同居率が下がっていることは否めない。三世帯同居の推進は、総合計画10WAVEプロジェクトに入れている。

各家庭での子育て、介護、空き家問題等解決していきたいが、祖父母との関係性も否めない。現状を踏まえつつ取り組んでいきたい。

**【事務局】**

今後、ご意見・ご提案等があれば、様式を配布しているので、FAX・メール等で事務局へ提出願いたい。皆様方のご意見等につきましては、今後の男女共同参画の推進の参考にさせていただきます。

それでは、これを持ちまして、本日の市民委員会を終了いたします。委員の皆様どうもありがとうございました。

6 閉会